

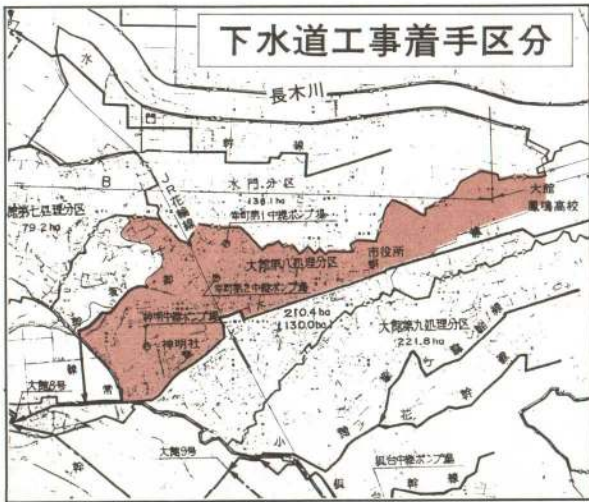
公共下水道事業に着手

豊かな生活環境を築く下水道

豊かな自然と快適な生活は、みんなの共通の願いです。生活に使われている汚水を処理し、きれいで安全な水にして川にもどすための大館市公共下水道工事が、昭和六十七年度一部処理開始をめざして着手することになりました。第一次事業は今年度から昭和六十九年度までとなっています。

市では、昭和五十九年、六十年で「大館市公共下水道基本計画」を定め、本年度十一月に建設省から事業認可を受け公共下水道工事に着手することになりました。

この公共下水道は、下水道を利用出来る区域の家などから流れた汚水を下水管に集め、異事業である米代川流域下水道大館処理区



幹線管渠に接続し、終末処理場できれいな水にして米代川に流すものです。

下水道ができるまで...

▼海や川などがきれいになりますよ
よごれた水が海や川、沼などに直接流れ込むことがなくなり、公共用水域の水質がきれいになります。

▼大雨が降っても、市街地での浸水がなくなります
大雨が降っても、すばやく雨水を流し、浸水から街を守ります。

▼水洗トイレの使用ができます
汲み取りトイレから水洗トイレになることにより、衛生的で快適な生活ができるようになります。

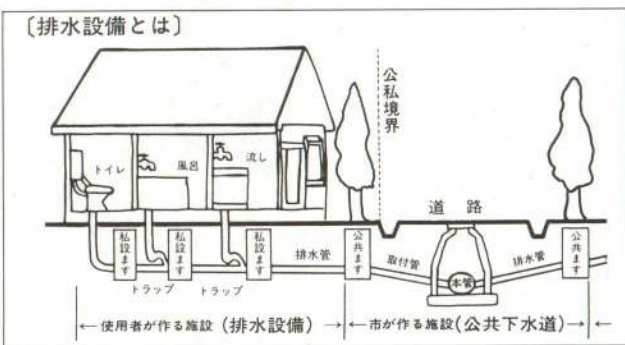
▼街がきれいになります
街がきれいになります。

ドブや水たまりがなくなり、街がきれいに整備されて、ハエや蚊の発生が少なくなります。

下水道が整備されたら

下水道が道路に埋設する工事が終わると、下水道の法律によって、供用開始年月日、地域などを市が公示します。

この公示のあとに、家庭の台所・風呂・水洗トイレなどの汚水を排水設備によって下水管に接続することになります。



下水道の財源は

この下水道事業は、長い年月と巨額の資金を必要とします。

財源として国の補助金や市費・起債（借金）及び下水道が整備されることによって恩恵を受ける受益者の皆さんから建設費の一部を負担してもらいます。受益者負担金などがその内容となっています。下水道の建設は限られた財源を有効に使って行なわなければなりません。市と地域住民が一体となって協力することが必要です。

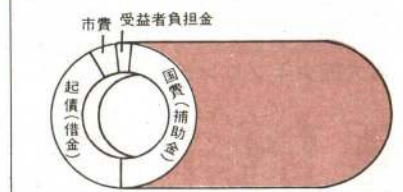
負担金は1平方メートルあたり390円～460円

受益者負担金は、受益者の土地の面積に応じて負担していただくもので、全国平均では一平方メートルあたり三百五十円から四百円となっているようです。

各家庭の負担額などについては次号以降でお知らせします。

下水道に関することは、市都市開発課公園下水道係（内線312）へお尋ねください。

下水道の財源



市長の対話ノート



No.165

助け合い、よい歳末を

今年のカレンダーもあとひと月を残すのみとなりました。喜怒哀楽、振り返ってみると皆さんにとって今年はどうな年であったでしょうか。

この時期になりますと、今年は運が良かったと言え、運がなかったと言え、さまざまです。

どんな人でも、年に一度や二度は仕事のことや家族のことと真剣に悩む時があるでしょう。そして、その問題を解決するにはどうしたらいいのかわからないのか、解決策の中から一つを選んで具体的に行動しているはず。結果が吉と出たか凶と出たか。凶と出たから必ずしも運がなかったとは考えない方がいいと思います。たとえ凶と出たとしても、自分で選択して解決に向って努力し、行動したわけですから、それは一つの貴重な体験となったはず。そう考えながら今年を反省し、来年に生きた教訓としましょう。

それにしても意に反して不幸をしい込んだり多くの方々がおります。この不幸は年内に断ち切って、新たな気持ちでスタートしていただきたいものです。

十二月一日から歳末助け合い運動が展開されています。多くの方々のご理解と暖かいご援助・ご協力を切にお願い申し上げます。

留山健治郎